

平成29年度 通学路安全対策実施箇所（東中学校区）

【危険な状況】

県道40号線（通称鷹匠町通り）においては、歩道も狭く、歩道を自転車が進行できない状況であり、車道を走る際にも危険であった。特に藤岡第一小東側の部分は、小学生と中学生が入り混じり、危険に拍車をかけていた。

【対策】

七丁目交差点より順次歩道の拡幅を押し進め、車道両側の歩道が整備できた段階で、車道の舗装仕上げを行ってかれている。また、サッカー場南西信号より藤岡第一小東門入口までの間は、歩道に転落防止用の柵も設置してきている。今後も本郷交差点まで整備を順次南進させていく予定とのことである。



【危険な状況】

東中外周道路（東側）では、笹川に向かって道路との段差があり、転落等の恐れもある危険な状況であった。

【対策】

平成28年度より、転落防止用の柵を北側から設置してもらっている。今年度も東門付近まで柵の設置が延長された。今後も南進させていくとの予定である。

東 中 学 校

